

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2024年												2025年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月 ~2日	2月 ~9日	2月 ~16日	2月 ~23日	3月 ~2日
カンピロバクター	20	24	38	25	57	50	39	41	50	50	37	36	18	1	4	3	5 (6)	9
病原性大腸菌	43	61	105	92	79	76	83	70	86	49	46	33	23	28	25	27	18 (27)	21
腸管出血性大腸菌	0	3	1	0	1	2	1	6	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	4	4	2	7	5	8	12	29	13	12	7	6	1	2	1	0	0	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	4	16	4	12	21	11	17	24	5	6	4	14	4	5	2	1 (4)	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	8	6	12	6	3	10	8	6	21	12	8	13	9	2	2	2	2 (3)	3
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	3	1	5	1	2	0	1	0	1	0	1	1	1*
ロタウイルス	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	4	2	1	0
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	2
ノロウイルス	9	20	10	3	4	0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	3	5	10

()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。
*その他は、アエロモナスでした。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和7年第9週(2月24日~3月2日)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	6	結核	6			1		3	1	1	
三類	0	発生なし	0								
四類	1	レジオネラ症	1						1		
五類	8	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1					1			
		後天性免疫不全症候群	1							1	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					1			
		侵襲性肺炎球菌感染症	1								1
		梅毒	4					4			

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市
● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 感染性胃腸炎

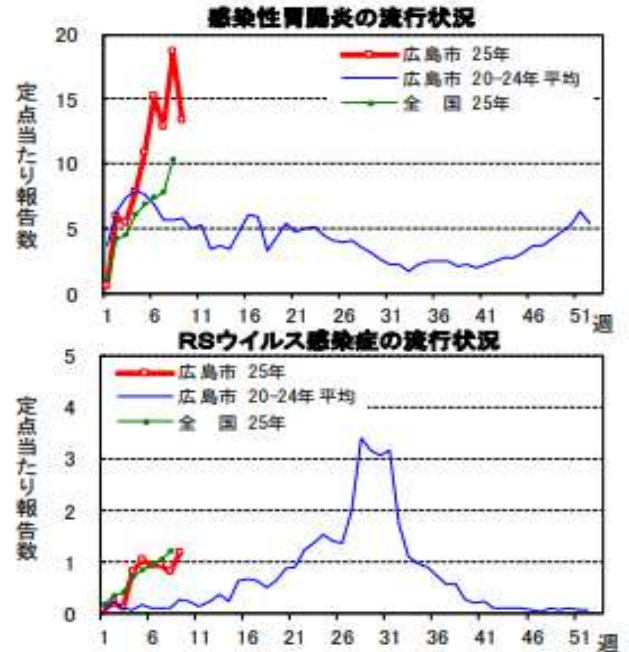
定点当たり13.35人の報告があり、多い状況です。1月以降に感染性胃腸炎の集団発生が5件報告されており、そのうち3件がノロウイルスによるものでした。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

2 RSウイルス感染症

定点当たり1.17人の報告があり、増加傾向です。また、例年同時期より多い状況が続いており、注意が必要です。感染経路は、飛沫感染、接触感染です。おもちゃや手すりなど手の触れる部分の消毒や手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり2.83人の報告がありました。引き続き、手洗い、換気、マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスク着用など、感染予防対策を徹底しましょう。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
インフル	インフルエンザ	37	1.03	6.39			小児科	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.05		
	新型コロナウイルス(COVID-19)	102	2.83					流行性耳下腺炎	-	-	0.02		
小児科	RSウイルス感染症	27	1.17	0.29			眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.05		
	咽頭結膜熱	13	0.57	0.39				流行性角結膜炎	1	0.13	0.45		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	1.35	1.25			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	307	13.35	5.73				無菌性髄膜炎	-	-	-		
	水痘	-	-	0.10				マイコプラズマ肺炎	5	0.83	0.09		
	手足口病	-	-	0.21				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	伝染性紅斑	3	0.13	0.07				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.67	-		
	突発性発しん	4	0.17	0.14									

急増減 ↑ (赤) 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ↑ (黄) 前週と比較しておおむね1.15～2の増減

微増減 ↑ (白) 前週と比較しておおむね1.11～1.5の増減

横ばい → (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	14	50歳代、70歳代・市外、80歳代
5	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	5	90歳代
5	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	10歳未満
5	梅毒	4	24	20歳代・2人、40歳代・1人、50歳代・1人